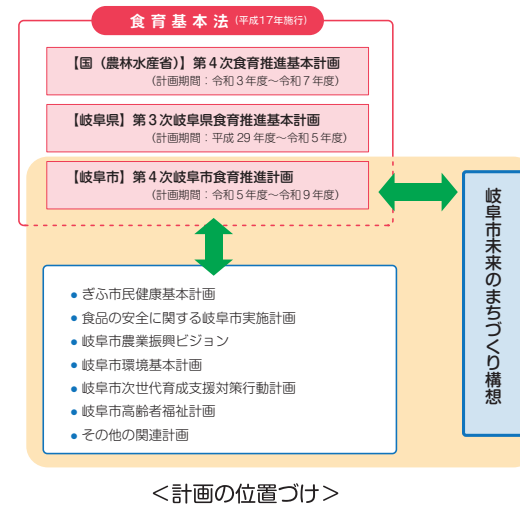


# 1 計画の策定にあたって

本市では、平成17年に施行された「食育基本法」に基づき、「岐阜市食育推進計画」を策定し、保健、福祉、教育、保育、農林、環境などの各部署が連携して、家族や学校、地域等において食育の推進に取り組んできました。

第4次岐阜市食育推進計画では、これまでの計画の基本的な考え方を継承しつつ、国際的な取組であるSDGs(持続可能な開発目標)の視点や、デジタル化に対応した取組を加え、子どもから高齢者まで、切れ目のない生涯を通じた心身の健康を支える食育を推進します。



# 2 食をめぐる現状

## ■人口構成・世帯構造の変化

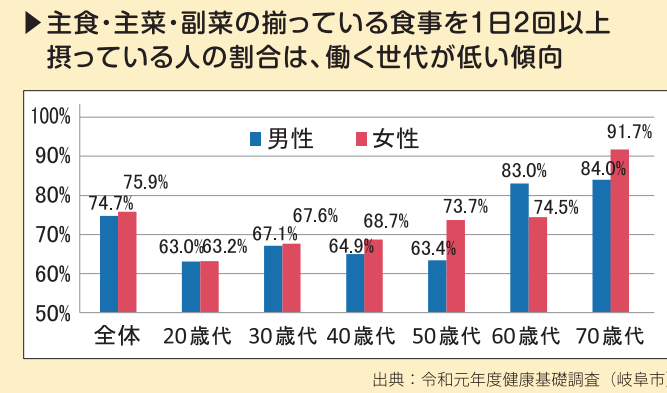
- ▶人口減少(R2→R22推計)  
総人口: 40.8万人→35.1万人
- ▶少子高齢化の進展
- ▶世帯人員の減少及び単独世帯の増加(H12→R2)  
世帯人員: 2.71人→2.27人  
単独世帯: 3.9万世帯→6.3万世帯

## ■平均寿命・健康寿命

- ▶岐阜県と国の平均寿命、健康寿命はわずかに延伸
- ▶平均寿命、健康寿命の差は縮小(H22→H27)  
岐阜県男性: 9.0歳→8.1歳  
岐阜県女性: 12.1歳→11.1歳

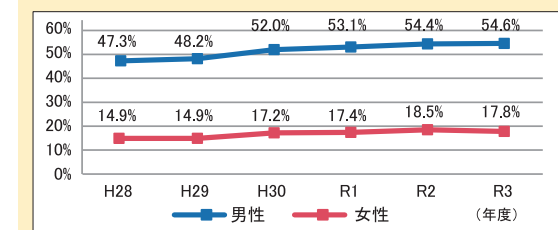
## ■食生活の現状

- ▶朝食を毎日食べる3歳児の割合の増加  
93.2%(H28)→94.7%(R3)
- ▶平日に朝食を摂る児童生徒の割合の微増  
小学生 97.8%(H28)→97.9%(R3)  
中学生 95.6% →95.7%
- ▶朝食を家族とともに食べる児童生徒の割合の増加  
H28→R3 平日・休日ともに改善傾向
- ▶1日3食食べている人の割合の増加  
男性 84.1%(H26)→86.6%(R1)  
女性 87.6%(H26)→90.6%(R1)  
男性20~30歳代及び女性20歳代は他の年代より低い傾向

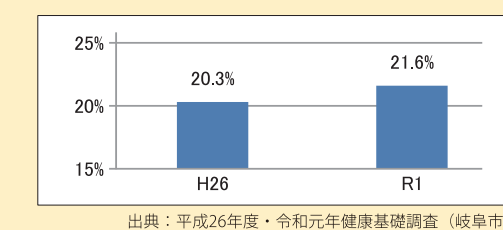


## ■健康状態

- ▶肥満度20%以上の児童生徒の割合の増加  
H28→R3 特に男子の中学2年、中学3年は大きく増加傾向
- ▶メタボリックシンドローム予備群と該当者の割合の増加



- ▶低栄養傾向(BMI20.0以下)の高齢者の割合の増加



- ▶40歳節目歯科健康診査で歯周炎にかかっている人の割合の減少  
62.2%(H28)→60.0%(R3)

# 5 食育推進に関する施策

6つの基本目標	推進する内容	主な実施事業
1 食事の重要性、食事の喜び、楽しさが理解できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○乳幼児期「生涯にわたる健康づくりの基礎となる食習慣の形成」</li> <li>・母子保健における食育</li> <li>・保育・教育施設等における食育と家庭との連携による切れ目のない食育の実践</li> <li>○歯科・口腔保健における食育</li> <li>○市民との協働による食育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健康診査、育児心配ごと相談 <b>重点3</b></li> <li>・妊婦・産婦歯科健康診査、節日歯科健康診査</li> <li>・保育所(園)、こども園での給食の実施</li> <li>・食の体験教室</li> <li>・味わう教室「おうちでキッズトントン」</li> <li>・岐阜市子ども食堂支援事業</li> </ul> <p>味わう教室「おうちでキッズトントン」▲</p>
2 望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自己管理ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学童期及び思春期「食に関する自己管理能力の獲得」</li> <li>・小中学校、高校・大学における食育</li> <li>○青年期及び壮年期「適切な自己管理のもと、健全な食生活の実践」</li> <li>高齢期「食を通じた豊かな生活の実現」</li> <li>・健康教育、地域住民や保険者・企業等との協働による食育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健による普及啓発 <b>重点3</b></li> <li>・小児生活習慣病予防 <b>重点3</b></li> <li>・味わう教室「高校生食育セミナー」</li> <li>・ババママ学級 <b>重点3</b></li> <li>・特定健診・特定保健指導、健診受診助奨 <b>重点3</b></li> <li>・食を通じたフレイル予防(いきいきシニア食生活支援)</li> <li>・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業</li> </ul> <p>食を通じたフレイル予防(いきいきシニア食生活支援)▲</p>
3 正しい知識・情報により、食品の品質や安全性等について自ら判断できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食品衛生の啓発・指導</li> <li>○栄養成分表示における知識の普及</li> <li>○災害時における家庭用食料備蓄の普及啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品衛生講習会の実施</li> <li>・食の安全に関する知識の普及</li> <li>・ぎふ食と健康応援店推進事業</li> <li>・栄養成分の適正表示及び普及啓発</li> <li>・災害時における家庭用食料備蓄の普及啓発</li> </ul> <p>災害時における家庭用食料備蓄の普及啓発▶</p>
4 食物を大切にし、食物の生産等に関わる人々に感謝できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食農教育</li> <li>○「食の循環」や「環境への配慮」に関する意識を高める食育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験学習(食農教育児童実践支援事業) <b>重点2</b></li> <li>・食材の栽培、収穫体験 <b>重点2</b></li> <li>・教科、総合的な学習の時間における栽培活動や望ましい食生活づくりに関する学習の実施 <b>重点2</b></li> <li>・ダンボールコンポスト講座 <b>重点2</b></li> <li>・3・3プロジェクト <b>重点2</b></li> </ul> <p>3・3プロジェクト▲ 農業体験学習(食農教育児童実践支援事業)▲</p>
5 食事のマナーを身につけ、食事を通じた人間関係を大切にする	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育・教育施設等における食に関する指導</li> <li>○家庭や地域における共食</li> <li>○食育に係るボランティア人材の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所(園)、こども園、幼稚園、学校における給食を通じた食に関する指導</li> <li>・「家庭の日」の推進</li> <li>・食生活改善推進員養成講座及び活動支援</li> </ul>
6 市の特産品や日本の食文化・歴史が理解でき、生活に反映することができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭や地域における地場産物の積極的な活用</li> <li>○学校給食における郷土食、伝統食、行事食の積極的な導入</li> <li>○地域の多様な食文化の継承につながる食育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食における地場産物の活用 <b>重点2</b></li> <li>・学校給食における郷土食、伝統食、行事食等の実施</li> <li>・ぎふブランド発信事業 <b>重点2</b></li> <li>・100年フード「岐阜の鶏匠家に伝わる鮎鮎」の普及啓発 <b>重点2</b></li> </ul> <p>100年フード「岐阜の鶏匠家に伝わる鮎鮎」の普及啓発▲</p>